

令和3年度 地域活動交付金の申請状況

鳳来南部地区		受付順		予算131万3千円		主な内容	備考
通番	団体名	代表者	事業名	事業全体額	交付申請額		
1	すすめの学校	原田和通	生活感のある美しい田舎への道・4	164	150	耕作放棄地の解消および地域の環境美化を目的とする。今年度の活動交付金では、県道沿いや空地・耕作放棄地となっている箇所を中心に活動し、地域の景観を守る。また、地域農業者が高齢化しているため、負担がかかる農作業の補助を行うことで、地域住民と協力し地域の農業を守る。	9回目
2	柿本武将隊	荘田末雄	柿本城址歴史再発見	117	117	柿本城址や満光寺をはじめとした地域内の歴史や伝説を伝承すると共に、地元愛を深め、楽しく話せる共通の話題を持ち、地域の活性化に繋がる活力となる活動を行う。今年度の活動交付金では、2023年に放送予定である大河ドラマに関連した案内看板を作成と継続事業として柿本城址の整備を行うことで、地域の活性化に繋げる。	6回目
3	黄柳川小学校 共育運営協議会	生田洋人	郷土読本「ふるさとの名所や昔話の地を行こう」作りを通して、ふるさとを愛する心を育てる事業	281	280	地域と学校が協働する事業を計画し、地域に活力を与え郷土愛を育むことにつなげる。今年度の活動交付金では、子どもたちが地域の名所・史跡・昔話・伝説をもとに現地へ行き、郷土読本「ふるさとの名所や昔話の地を歩こう」を作成し、校区全戸に配布することで、多くの方が郷土読本を手に散策に出かけ、ふるさとの魅力を再発見することを目的とする。	3回目
4	山吉田へぼ愛好会	仲原澄夫	昆虫食（へぼ）のPRと継承	59	30	この地域の文化である昆虫食（へぼめし）をPRし、地域の特産品として商品化を目指す。今年度の活動交付金では、「へぼ追い」で採って育てたクロスズメバチを道の駅鳳来三河三石へ提供し、期間限定販売することで、地域の方々だけでなく、市外の方々へ地域の文化を広める。	初
	合計			621	577		